見つけて、ほめて、みんなでつくる「松山らしいまち」

第11回
まつやま景観賞

募集期間　平成29年10月1日(日)→平成30年9月30日(日)

第11回まつやま景観賞事務局
（松山市 都市デザイン課内）

まつやま景観賞	景観に興味を持っていただき、一緒に松山市の景観を良くしていくことを目的として、市内の良好な景観を形成している建築物や屋外広告物などを表彰するもので、今回で11回目を迎えます。
募集期間	平成29年10月1日（日）から 平成30年9月30日（日）まで（消印有効）
応募方法	応募用紙に必要事項を記入して、 〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2　松山市役所7階　都市デザイン課内「第11回 まつやま景観賞事務局」まで、持参・送付してください。※持参の場合は、平日午前8時30分から午後5時まで（土日・祝日・年末年始を除く）。 はがきや電子メールなどで応募する場合は、必ず次の事項を記入してください。 ●応募（推薦）者の氏名、住所、電話番号　●応募物件の部門、名称、所在地など　●応募（推薦）理由 ※1人何点でも応募可能。※可能であれば、写真の添付もお願いします。※個人情報は適切に取り扱います。
応募資格	どなたでも応募できます。 ※居住地は問いません。※自薦・他薦を問いません。
発　表	平成31年2月頃を予定しています。 ※受賞者に直接お知らせします。
選考等	松山市景観審議会（景観賞審査部会）で選考します。 ●きらめき大賞（1点）　●きらめき奨励賞（各部門１点）　●審査員特別賞（該当する場合のみ） ※受賞物件の所有者、設計者、施工者、活動団体等には、表彰状等を贈呈します。 ※受賞物件の推薦者には記念品を贈呈します。 ※受賞物件はホームページ等による発表のほか、本市景観形成に係る事業で使用します。
部　門	【建築部門】：松山市内にある建築物などで次のどれかに該当するもの ■周辺景観に調和したデザインで、魅力ある景観を創出しているもの ■意匠・形態・色彩・材料等に工夫が見られ、新しい都市景観の創造につながっているもの ■オープンスペースなど魅力ある空間を創出し、地域景観の向上に貢献しているもの　など 例）個人住居・マンション等の建物、病院・介護等の医療施設等、飲食店・美容室等の商業施設、装飾塔等の工作物など 【屋外広告物部門】：松山市内にある屋外広告物で次のどれかに該当するもの ■周辺景観に調和したデザインで、魅力ある景観を創出しているもの ■意匠・形態・色彩・材料等に工夫が見られ、新しい都市景観の創造につながっているもの ■周囲への先導的役割が期待できるなど景観形成に貢献しているもの　など 例）屋上や壁面を利用した広告板・広告塔・突出し看板、広告幕、野立て広告板、広告塔、ラッピングされた車両や電車など ※はり紙・のぼり等簡易なものは除く 【まちなみ・まちづくり部門】：松山市内にあるまちなみ・街路地等の景観もしくは活動・イベントなどで次のどれかに該当するもの ■松山市の自然風土や歴史、文化に調和し、将来にわたり守り育てていくべき景観であるもの ■地域住民が主体となった活動やイベント等で、先駆的な役割が期待でき、地域の個性や魅力ある景観を維持・活用するために取り組んでいるもの（現在も継続しているものに限る）　など 例）歴史的建造物・旧家等が連なる風情あるまちなみ・沿道・住宅街景観、地域緑化や清掃活動・イベントなど ※「建築部門」と「屋外広告物部門」では、 「同一物件の重複応募（両部門への応募）が可能」（建築物だけでなく屋外広告物としても素晴らしいなど）、 「国、もしくは、地方公共団体、または、これらが設立した団体が施工したものも対象」です。

第11回　まつやま景観賞　応募用紙

応募部門	□建築部門　□屋外広告物部門 □まちなみ・まちづくり部門
応募内容の名称	
所在地等	
完成時期	（建築部門）・（屋外広告物部門） 平成　年　月頃
活動時期	（まちなみ・まちづくり部門） 昭和・平成　年頃から
応募（推薦）理由	
応募（推薦）者氏名	
住所	〒
電話番号	（　　）　－

※分かる範囲だけ記入いただいても結構です。
※郵送による応募（推薦）の場合は、お手数ですが切手をお貼りください。

応募・問合せ先

松山市 都市デザイン課
第11回まつやま景観賞事務局

〒790-8571
松山市二番町四丁目7番地2

TEL.089-948-6848

FAX.089-934-1807

メールアドレス
toshikeikan@city.matsuyama.ehime.jp

はがきや電子メール、FAXなどでの応募（推薦）も受付けています。
※可能であれば応募（推薦）物件のお写真を添えてください。

第10回 まつやま景観賞 受賞物件 応募(推薦)件数 76件

きらめき大賞 [田中屋]

所在地	所有者	設計者	施工者
三津三丁目1番33号	田中屋株式会社	株式会社バツフォ計画工房	株式会社田中工務店

講　評

既存の建物を上手く改修し、昔ながらの姿を復元させている物件。改修から数年経っているが、漆喰塗りの壁も綺麗な状態で、低層部の丸瓦や建具も生かしながら上層部の屋根をタテハゼ葺の亜鉛鉄板で仕上げ、新旧の素材の組み合わせが軽快さをつくっている。奥に長い平面の中頃に、観光客が休憩するギャラリーのような空間が導入されているのも魅力的で、技術の高さが伺え、景観も良く、環境に溶け込んでいるところも高く評価できる。古建築が多く残る三津地区に限らず、今後、新築だけでなく、既存建築物を上手く活用した物件が増えることを期待する。

きらめき奨励賞(建築部門) 審査員特別賞(長谷川選考会長賞) [芋屋金次郎]

所在地	所有者	設計者・施工者
桑原五丁目8番26号	芋屋金次郎株式会社	株式会社三和店装

講　評

店舗前面部は白く、背後部は黒の二色デザインで、モダンさの中に清潔感と親しみのあふれた建築。建物の造り、サインの造り、スペースの造り等、トータルとして見た際に、バランスよくデザインされている。また、サインの作り方は、屋外広告物部門としても高く評価できるものであったことから、審査員特別賞とのダブル受賞となった。

きらめき奨励賞(まちなみ・まちづくり部門)

[旧濱田医院]

所在地	活動団体
住吉二丁目2番20号	コトラボ合同会社

講　評

空き家となっていた旧病院を、当時の様子を参考にしながら保存し、さらに、所有者とテナントをマッチングする活動が地域の活性化に貢献していることを評価した。

まつやま景観賞

過去の受賞物件
第1回→第9回

第1回大賞
伊予銀行研修所

第1回奨励賞
ザ・グリーンカーメル

第1回奨励賞
老人保健施設ミネルワ

第1回奨励賞
チサンホテル松山

第2回大賞
ミウラート・ヴィレッジ

第2回奨励賞
大和屋本店

第2回街角デザイン賞
松山梅田町郵便局

第2回選考委員特別賞
みどりクリニック内科消化器科

第3回大賞
JJ松山店

第3回奨励賞
福井ウィメンズクリニック

第3回街角デザイン賞
珈琲蔵人「珈蔵」祝谷店

第3回ポイント賞
炭火焼肉酒家「牛角」松山樽味店

第4回大賞
道後ぎやまんの庭

第4回奨励賞
OTI/BLDG(越智ビルディング)

第4回街角デザイン賞
秋山兄弟生誕地

第4回ポイント賞
いとう小児科

第5回大賞
sola(ソラ)

第5回奨励賞(まちなみ部門)
ゆらぎ野

第5回奨励賞(まちなみ部門)
電車停留所上屋(道後公園駅)

第5回奨励賞(まちづくり部門)
商店街のファサード整備(ロープウェイ街)

第6回大賞
オオノ開發株式会社 本社

第6回奨励賞(まちなみ部門)
別邸 朧月夜

第6回奨励賞(まちなみ部門)
10間HOUSE

第6回奨励賞(まちづくり部門)
道後温泉周辺のまちづくり

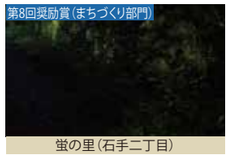
第7回大賞
南斎院町の長屋門のまちなみ

第7回奨励賞(まちなみ部門)
遍路宿の残る太山寺参道

第8回大賞
社会福祉法人 松山紅梅会 梅本の里・小梅

第8回奨励賞(建築部門)
労研饅頭

第8回奨励賞(まちなみ部門)
三番町通りの八重桜


第8回奨励賞(まちづくり部門)
蛍の里(石手二丁目)

第9回大賞
森の回廊-L∞P-/大谷歯科矯正歯科

第9回奨励賞(建築部門)
サテライト型 特別養護老人ホーム あやめ荘

第9回奨励賞(まちなみ・まちづくり部門)
宅並山を育てる会(小川)

これまでの応募総数
554件
※受賞物件の写真や名称等は受賞当時のものです。

過去の受賞物件や
景観賞の応募用紙などは
市ホームページにも掲載

まつやま　景観賞　検索

募集内容の詳細は
裏面をご覧ください

- 誰でも応募可能
- 自薦・他薦を問わず
- 1人何点でも応募可能
- 記念品あり

ハサミなどで切り取ってご使用ください。

切手をお貼りください。

郵便はがき

〒790-8571

松山市二番町四丁目7番地2
松山市役所　都市整備部　都市デザイン課内

「第11回 まつやま景観賞」事務局 行